

読み聞かせ絵本 小学3・4年向け

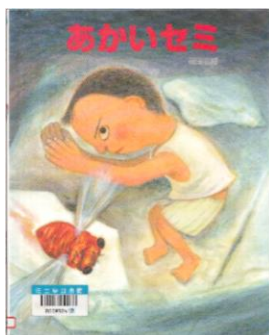


「あかいセミ」(8分)

福田岩緒/作 文研出版
2006年 バ-コード 000930412

いつも行く「はしもと」で、けしゴムをぬすんでしまった!セミとりに行っても、何をしてもけしゴムを思い出すと、ドキドキしてしまう。ぼくはどんどん悪い人間になってしまうの…? どうしよう? ※TRCtool-i 内容紹介より転載

悪い事をしてしまった時の罪悪感。そういう時はこうしたらいいんだよ。

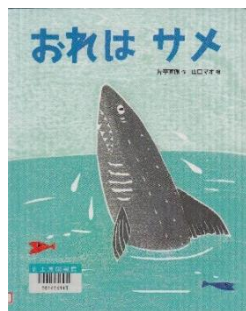


「おれはサメ」(5分)

片平直樹/文 山口マオ/絵 フレーベル館
2011年 バ-コード 001406511

おれはサメ。スイーと泳ぐと、みな恐れをなして逃げてゆく。いばるのって、けっこう気持ちいい。でも、イルカみたいな人気者もいいよな。どうすれば人気者になれるんだ…。夏にぴったりのユーモア絵本。 ※TRCtool-i 内容紹介より転載

イルカのように人気者になるための方法がちょっとずれてるサメ。それでも本人は一生懸命なところがおもしろいです。



「がいこつさん」(7分)

五味太郎/作 文化出版局
1982年 バ-コード 000724336

ねむろうとして何か忘れていることに気づいたがいこつさん。忘れていることを思い出そうと街中を歩き回ります。がいこつさんはいったい何を忘れていたのでしょうか。

全然こわくない、かわいいがいこつさんのおはなしです。



「コバンザメのぼうけん」(12分)

灰谷健次郎/文 村上康成/絵 童心社
1996年 バ-コード 000721340

なかよしのクジラに「もっとせけんを知らなくちゃ」といわれたコバンザメは、せけん探しの旅に出た。たくさんの海の仲間と出会いながら、コバンザメは…。登場する海の生き物たち、それぞれの性格が個性的でおもしろい。

※TRCtool-i 内容紹介より転載
落ちついたトーンのおはなし。読後はなんとなく優しい気持ちになります。



「これはのみのぴこ」(6分)

谷川俊太郎/文 和田誠/絵 サンリード
1979年 バ-コード 001394402

「これはのみのぴこ」という文からはじまり、ページをめくるごとに1行ずつ言葉が積み上げられて、どんどん世界が広がっていきます。言葉のリズムを楽しむ絵本。

読む時は、ぜひ1ページを一息で読んでみてください。早口になってもおもしろいです。

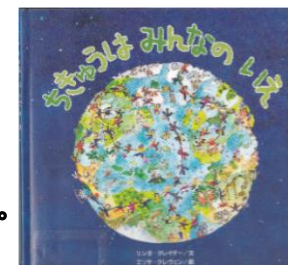


読み聞かせ絵本 小学3・4年向け



「ちきゅうはみんなのいえ」(10分)

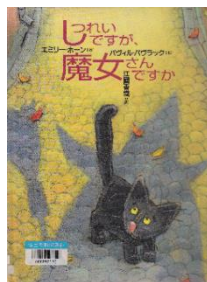
リッダ・グレイザー/文 エリサ・クヴェン/絵
加島葵/訳 くもん出版
2005年 バ-コード 000868547



地球という大きな家に守られて、わたしたちは生きています。誰もが自然の恵みをうけて、このかけがえのない地球で生きる喜びをかみしめています。笑顔で手を取り合って生きる世界を描いた本。
※TRCtool-i 内容紹介より転載
日常にある当たり前の事が淡々と綴られている中で、何か考えさせられる一冊です。

「しつれいですが、魔女さんですか」(8分)

エミリー・ホソ/文 パヴイル・パヴラック/絵
江國香織/訳 小峰書店
2003年 バ-コード 000297192



ひとりぼっちの黒猫ハーバートは図書館で「魔女の百科事典」を読み、魔女が黒猫をかわいがることを知って魔女探しにでかけます。本に書いてあった魔女の特徴をもつ人に「魔女ですか?」と尋ねますが…。

※TRCtool-i 内容紹介より転載

魔女を探す黒猫がとてもかわいいおはなし。「しつれいですが」とたずねる黒猫ハーバートは礼儀正しく愛らしいです。

「なきすぎてはいけない」(5分)

内田麟太郎/文 たかすかずみ/絵 岩崎書店
2009年 バ-コード 001150739



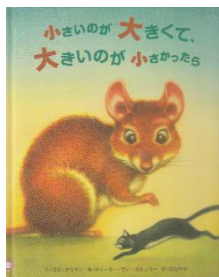
泣いてもいい。でも、泣きすぎてはいけない。私が好きなおまへは、笑っていたおまへだから。だれもが経験する大切な人との「お別れの日」。見守り続けたいと願う祖父の孫への愛情を描いた、切なくて優しさあふれる絵本。

※TRCtool-i 内容紹介より転載

おじいさんが孫を想う気持ちが心に響きます。

「小さいのが大きくて、大きいのが小さかったら」(5分)

エビ・カマツ/文 ディーター・グイスマー/絵
若松宣子/訳 岩波書店
2012年 バ-コード 001469352



大きなネズミと小さなネコ、大きな子ヒツジと小さなオオカミ…。ネコにおびえるネズミが、「もし、小さい生きものが大きくなったら」と次々に想像する。温かみのあるタッチで描かれる、楽しいドイツの絵本。

※TRCtool-i 内容紹介より転載

想像力を膨らませるきっかけになりそうな絵本です。柔らかいタッチながらも、ちょっとリアルな絵がおもしろいです。

「わたしのいちばんあこのこの1ばん」(10分)

アリツ・ウルフ/文 パトリック・バートン/絵
薫くみこ/訳 ポプラ社
2012年 バ-コード 001466705



バイオレットは何でも誰よりも1ばん。それってすごいなって思うけど、私はなんだかもやもやしてるの。私は1ばんにはなれないけれど、それってすごくないってことかな。1ばんがいちばんいいのかな…。

※TRCtool-i 内容紹介より転載
何かと気苦労が多そうなお子様におすすめです。